DCMX iD

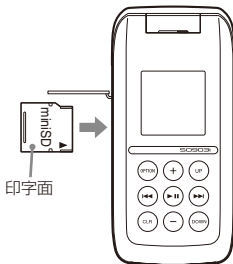
# 取扱説明書

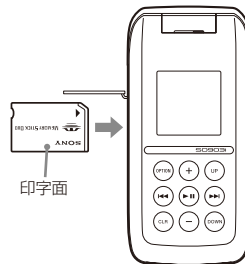
# FOMA® SO903i '07.4

# 外部メモリの取り扱いについて

SO903iでは“メモリースティック Duo”とminiSDメモリーカードを利用できます。
ご利用の際は、次の点に注意してください。

- “メモリースティック Duo”、miniSDメモリーカードにラベルなど貼らないでください。取付け/取外し時にラベルがはがれて故障などの原因となります。
- “メモリースティック Duo”、miniSDメモリーカードを取り付けるときは、必ず下図のように印字面を上にして正しく取り付けてください。
  下図以外の方向に取り付けると故障などの原因となります。

**miniSDメモリーカード取付方法**

**“メモリースティック Duo”取付方法**

‘06.11（1版）
3-100-058-**01**(1)

# 本端末の海外でのご利用について

この度は、本端末をお買い上げいただきありがとうございます。
本端末は、1台で日本でも海外でもご利用になれるドコモの
国際ローミングサービス「WORLD WING」対応です。
海外でも安心してお使いいただくために、ぜひご一読ください。

## ご確認いただきたい事項

| | | |
|---|---|---|
| ① | ご利用可能エリア | 本端末は、海外の3G（W-CDMA）ネットワークでの国際ローミングがご利用になれます。<br>●アメリカ、中国（香港を除く）などでは、ご利用になれません。 |
| ② | 通話・通信料 | WORLD WINGの通話・通信料は、国内の料金と異なります。<br>●海外での着信には国際転送料が含まれた「着信料」がかかります。（利用しない場合は、端末本体の電源をお切りください。）<br>●パケット通信（iモード等）には、アクセスごとに最低料金（50円または100円）がかかります。 |
| ③ | 充電 | 海外での充電には、海外兼用ACアダプタが必要です。<br>●オプション品「FOMA海外兼用ACアダプタ01」（別売）がご利用になれます。 |
| ④ | 盗難・紛失 | FOMAカードや端末本体の盗難・紛失の際は、速やかにドコモへご連絡のうえ、利用中断の手続きをおとりください。なお、盗難・紛失後に発生した通話・通信料もお客さまのご負担となりますのでご注意ください。<br>盗難・紛失時ご連絡先 〈DoCoMo インフォメーションセンター〉<br>滞在国の国際電話アクセス番号 **-81-3-5366-3114**<br>※日本向け通話料がかかります。 |

●海外でご利用の際は、本端末の取扱説明書および「ご利用ガイドブック（国際サービス編）」の最新版を必ずご確認ください。

**ドコモの国際サービスホームページから最新版のダウンロードが可能です。**

ドコモの国際サービスホームページ

**http://www.nttdocomo.co.jp/service/world/**

## WORLD WINGはお申込み手続きなしでご利用になれます。 月額使用料 無料

以下に当てはまる場合は、初回のみお申込みが必要です。
- ●2005年8月31日以前にFOMAサービスをご契約で、「WORLD WING」のお申込みをされていない場合
- ●2005年9月1日以降にFOMAサービスをご契約で、お申出により「WORLD WING」のお申込みをされなかった場合

### お申込み方法

| | |
|---|---|
| iモード | Menu ▶ 料金&お申込・設定 ▶ ドコモeサイト |
| パソコン | My DoCoMo（http://www.mydocomo.com/）▶ 各種手続き（ドコモeサイト） |
| お電話 | <DoCoMo インフォメーションセンター><br>●ドコモの携帯電話、PHSからの場合<br>（局番なし）151（無料） ※一般電話などからはご利用いただけません。<br>●一般電話などからの場合<br>0120-800-000 ※携帯電話、PHSからもご利用いただけます。<br>受付時間　午前9:00～午後8:00　※番号をよくお確かめの上、おかけください。　※日本からのご利用の場合に限ります。 |
| 窓口 | 全国のドコモショップ、ドコモワールドカウンター（成田／関空／中部） |

## 海外（滞在国）で電話をかけるには?

| | |
|---|---|
| 滞在国から日本にかける場合 | （例）一般電話「03-XXXX-XXXX」にかける場合<br>「+」を画面表示 + 81 + 3+XXXX+XXXX +（発信）<br>0を長押し（1秒以上）　日本の国番号　地域番号（市外局番）の最初の「0（ゼロ）」を除いた相手の電話番号<br>（例）携帯電話「090-XXXX-XXXX」にかける場合<br>「+」を画面表示 + 81 + 90+XXXX+XXXX +（発信）<br>0を長押し（1秒以上）　日本の国番号　最初の「0（ゼロ）」を除いた相手の電話番号 |
| 滞在国内の携帯・一般電話へかける場合 | 相手先の電話番号を地域番号（市外局番）からそのままダイヤル |

## ●WORLD WINGケータイレンタル

海外の3Gネットワーク以外のエリアでご利用になる場合は、「WORLD WINGケータイレンタルサービス」をご利用ください。

| | レンタル料 | お申込方法 |
|---|---|---|
| **事前予約** | 100円（税込105円）／日 | iモード・パソコン、または<br>全国のドコモショップでお申込みください。 |
| 当日 | 500円（税込525円）／日 | ドコモワールドカウンター（成田／関空／中部）で<br>お申込みください。 |

詳しくはドコモの国際サービスホームページでご確認ください。



NTT DoCoMoグループ
2006.9

NTT DoCoMo グループ
東日本旅客鉄道株式会社

# 903iシリーズでモバイルSuicaをご利用のお客さまへのお願い

903iシリーズでのモバイルSuicaサービスは、おサイフケータイ高機能化への対応のため、2007年2月1日より新しいバージョンに切り替わります。

このため、2007年1月31日までに、903iシリーズにてモバイルSuica利用※1 を開始されたお客さまは、2007年2月以降にバージョンアップのお手続きが必要になります。

**バージョンアップを実施いただけませんと、2007年3月以降モバイルSuicaサービスがご利用できなくなる場合がございます**。お客さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、必ずバージョンアップのお手続きを実施いただけますようよろしくお願いいたします。

## バージョンアップが必要になるお客さま

**2007年1月31日までに、903iシリーズにてモバイルSuica利用※1を開始されたお客さま**

■903iシリーズでのモバイルSuica利用開始※1 が、2007年2月1日以降となるお客さまにつきましては、当初より新バージョン対応となりますので、バージョンアップ操作は不要です。

## バージョンアップの時期と方法について

■バージョンアップの実施※2 は、2007年2月以降システムの準備が整いしだいの対応となります。具体的な対応開始日につきましては、今後ホームページなど※3 でご案内してまいります。

■バージョンアップの方法につきましては、以下のような手順を予定しております。

STEP1 「モバイルSuicaアプリ」のメニュー「2」～「5」のいずれかからログイン
STEP2 携帯画面上のご案内にしたがってバージョンアップのお手続き

なお、詳細につきましては、今後ホームページなど※3 でご案内させていただく予定です。

※1 新規入会のほか、機種変更、再発行等により903iで利用される場合も含みます。EASYモバイルSuicaも含みます。
※2 バージョンアップにはパケット通信料がかかります。
※3 （パソコンからは） JR東日本ホームページ： http://www.jreast.co.jp/mobilesuica/
（i モードからは） 「iメニュー」→「メニューリスト」→「交通/地図/旅行」→「鉄道/バス」→「JR東日本」→「モバイルSuica」

★ 本紙記載の内容については、10月1日現在の予定です。今後変更になる場合がございます。

| おサイフケータイに関するお問い合わせ先 | モバイルSuicaに関するお問い合わせ先 |
|---|---|
| 〈DoCoMoインフォメーションセンター〉<br>受付時間 午前9：00～午後8：00<br>ドコモの携帯電話、PHSからの場合 （局番なし）**151**（無料）<br>※一般電話などからはご利用できません。<br>一般電話などからの場合 **0120-800-000**<br>※携帯電話、PHSからもご利用になれます。 | 〈モバイルSuicaコールセンター〉<br>受付時間 午前4時～翌日午前2時<br>**048-645-7007** |

※番号をよくご確認の上、お間違いのないようおかけください。

# ドコモ　W-CDMA方式

このたびは、「FOMA SO903i」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書をよくお読みいただき、FOMA SO903iを正しく、効果的にお使いくださいますようお願いいたします。

## FOMA端末のご使用にあたって

- FOMA端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強く、アンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、まわりの方の迷惑にならないようにご使用ください。
- FOMA端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- FOMA端末は音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元することができない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- お客様はSSLをご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。お客様によるSSLのご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対しSSLの安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、万一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
  認証会社：日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、日本ジオトラスト株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社
- このFOMA端末は、FOMAプラスエリアに対応しております。
- このFOMA端末は、ドコモの提供するFOMAネットワークおよびドコモのローミングサービスエリア以外ではご使用になれません。
  The FOMA terminal can be used only via the FOMA network provided by DoCoMo and DoCoMo's roaming area.

## はじめてFOMA端末をお使いになる方へ

本FOMA端末が「はじめてのFOMA端末」という方は、まず本書を以下の順序でお読みください。FOMA端末をお使いいただくための準備と基本的な操作を、ひととおりご理解いただくことができます。

1. 電池パックをセットし、充電しましょう（P.34、35）
2. 電源を入れ初期設定を行い、自分の電話番号を確認しましょう（P.38、40）
3. 本体のボタンなどの役割を確認しましょう（P.24）
4. 画面に表示されるアイコンなどの意味を確認しましょう（P.26）
5. メニューの操作方法を確認しましょう（P.30）
6. 電話のかけかた/受けかたを確認しましょう（P.45、59）

本書の最新情報は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。
- 「取扱説明書（PDFファイル）」ダウンロード
  （http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/index.html）

※URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

# 本書の見かた/引きかた

本書では、FOMA端末を正しくお使いいただくために、操作のしかたを操作手順ごとに画面例などを交えて説明しています。

**■本書の引きかたについて**

本書では、次のような検索方法で、お客様の用途に応じて、機能やサービスの説明ページを検索することができます。

次ページで詳しく説明しております。

### ◆ 索引から(P.336)

あらかじめわかっている機能名・サービス名や、ディスプレイに表示される機能名から検索できます。

### ◆ かんたん検索から(P.4)

知りたい機能や知っていると便利な機能を目的や機能名で検索できます。

### ◆ 表紙インデックスから(表紙)

「表紙」→「章扉(章の最初のページ)」→「説明ページ」の順に設定したい機能の説明ページを検索できます。章扉には詳しい目次を記載しています。

### ◆ 目次から(P.6)

機能別に分類された章ごとに目的や機能名から検索できます。

### ◆ 主な機能から(P.8)

新機能や便利な機能など、SO903iの主な機能から検索できます。

### ◆ メニュー一覧から(P.294)

SO903iのメニュー項目から機能を検索できます。

### ◆ クイックマニュアルから(P.346)

よく使う機能などの操作手順が簡潔に記載されています。外出の際に切り離してお持ちいただけます。

- この「FOMA SO903i 取扱説明書」の本文中においては、「FOMA SO903i」を「FOMA端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書では外部メモリを使用した機能の説明をしていますが、その機能のご利用にあたっては、別途"メモリースティック Duo"またはminiSDメモリーカードが必要となります。
  - 外部メモリについて(P.226)
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

「発信者番号通知」をさまざまな方法で探してみましょう。

## 索引から(P.336)

あらかじめわかっている機能名・サービス名や、ディスプレイに表示される機能名から検索できます。

## かんたん検索から(P.4)

知りたい機能や知っていると便利な機能を目的や機能名で検索できます。

## 表紙インデックスから(表紙)

「表紙」→「章扉(章の最初のページ)」→「説明ページ」の順に設定したい機能の説明ページを検索できます。章扉には詳しい目次を記載しています。

## ■操作説明のページ構成

機能名

タイトル

インデックス

操作手順を順番に説明しています。

操作のポイントとなる画面を記載しています。

知っておくと便利なこと、補足情報、注意事項などを記載しています。

ページ番号

お買い上げいただいたときの設定値を記載しています。

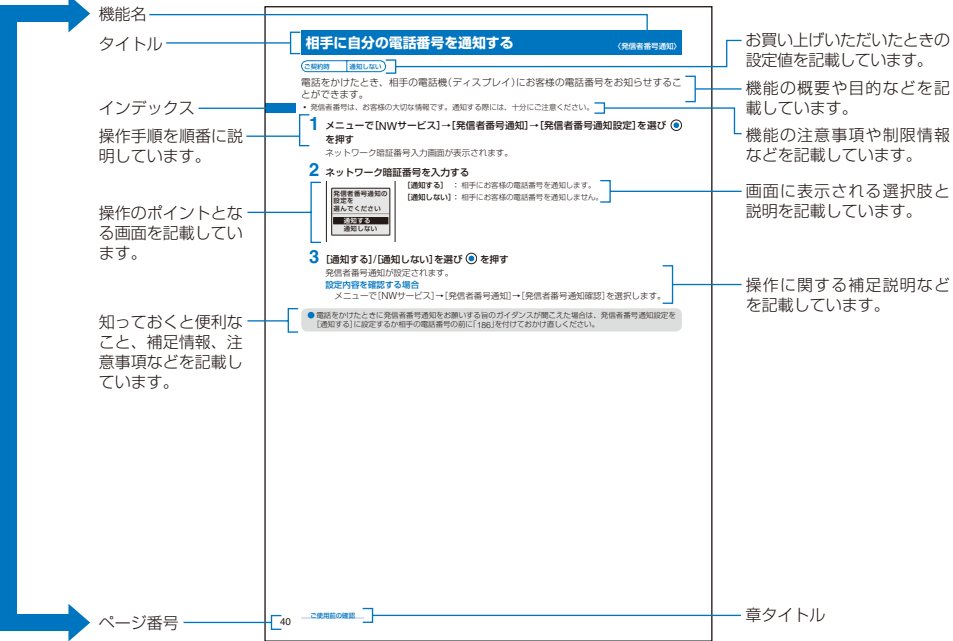
機能の概要や目的などを記載しています。

機能の注意事項や制限情報などを記載しています。

画面に表示される選択肢と説明を記載しています。

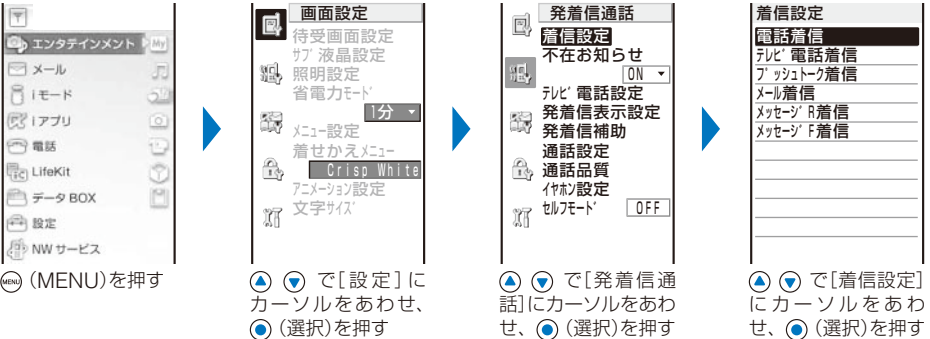
操作に関する補足説明などを記載しています。

章タイトル

> **相手に自分の電話番号を通知する** 〈発信者番号通知〉
>
> ご契約時 通知しない
>
> 電話をかけたとき、相手の電話機(ディスプレイ)にお客様の電話番号をお知らせすることができます。
>
> • 発信者番号は、お客様の大切な情報です。通知する際には、十分にご注意ください。
>
> **1 メニューで[NWサービス]→[発信者番号通知]→[発信者番号通知設定]を選び ◉ を押す**
>
> ネットワーク暗証番号入力画面が表示されます。
>
> **2 ネットワーク暗証番号を入力する**
>
> 発信者番号通知の設定を選んでください / 通知する / 通知しない
>
> [通知する] ：相手にお客様の電話番号を通知します。
> [通知しない]：相手にお客様の電話番号を通知しません。
>
> **3 [通知する]/[通知しない]を選び ◉ を押す**
>
> 発信者番号通知が設定されます。
>
> 設定内容を確認する場合
> メニューで[NWサービス]→[発信者番号通知]→[発信者番号通知確認]を選択します。
>
> ● 電話をかけたときに発信者番号通知をお願いする旨のガイダンスが聞こえた場合は、発信者番号通知設定を[通知する]に設定するか相手の電話番号の前に「186」を付けておかけ直しください。
>
> 40 ご使用前の確認

※ 上記のページはサンプルです。実際のページとは異なります。

## ■メニューの表記

本書では、メニューを選択する操作を次のように省略して表記しています。

### 実際の操作

### 本書の表記例

**メニューで[設定]→[発着信通話]→[着信設定]を選び ◉ を押す**

● 本書に記載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

● 本書に記載しているボタンは、一部を省略・変形して記載しています。ご了承ください。

| 実際のボタン | 本書での表記 |
| --- | --- |
| あ 1 .@/: | 1 |

● 本書に記載している画面は、着せかえメニューを[Crisp White]、カレンダー/時計表示を[デジタル時計]に設定した状態で記載しています。

● 本書では、「ICカード機能に対応したおサイフケータイ対応 i アプリ」を「おサイフケータイ対応 i アプリ」と記載しています。

# かんたん検索

知りたい機能や知っていると便利な機能を目的別や機能名で検索できます。

## 通話に便利な機能を知りたい



## 出られない電話に対応したい



## メロディや着信ランプを変えたい



## 画面表示を変えたい/知りたい

## メールを使いこなしたい



## カメラを使いこなしたい



## 安心して電話を使いたい



※お申し込みが必要な有料サービスです。

## こんなこともできます



- かんたん検索以外での機能の検索方法については、「本書の見かた/引きかた」をご参照ください。（P.1）
- よく使う機能などの操作手順はクイックマニュアルに記載しています。（P.346）

# 目次

# FOMA SO903iの主な機能

FOMAとは、第三世代移動通信システム（IMT-2000）の世界標準規格のひとつとして認定されたW-CDMA方式をベースとしたドコモのサービス名称です。

## i モードだからスゴイ！

i モードは、i モード端末のディスプレイを利用して、i モードメニューサイト（番組）や i モード対応ホームページから便利な情報をご利用いただけるほか、手軽にメールのやりとりができるオンラインサービスです。

### i モードメール、デコメ絵文字

テキスト本文に加えて、合計2Mバイトもしくは10個までファイル（JPEG、トルカ、PDFなど）を添付できます。また、デコメール/デコメ絵文字にも対応しており、メール本文の文字の色、大きさや背景色を変えたりすることができ、表現力豊かなメールを作成し、送信できます。（P.174）

### おサイフケータイ i モード FeliCa 対応

おサイフケータイ対応 i アプリをダウンロードすることで、サイトからFOMA端末内のICカードに電子マネーを入金したり、残高や利用履歴を確認したりできるようになります。さらにドコモのクレジットサービス「DCMX」の i アプリをプリインストールしており、携帯電話が「おサイフケータイ」として実生活の中でますます便利な道具になります。また機種変更などのFOMA端末お取り替え時でもICカード内データを簡単に移行できる「 i Cお引っこしサービス」にも対応しています。（P.206）

### GPS

GPS衛星から発信される電波を利用して、FOMA端末の位置情報を取得します。取得した位置情報を利用して、今いる場所の地図や周辺情報を探したり、自分の位置をメール添付して通知したり、目的地までのナビゲーションが可能です。（ナビゲーション i アプリがプリインストールされています）また、サイトの住所情報を利用してGPS対応 i アプリを起動する住所リンク機能にも対応しています。さらに、第三者が i モードやパソコンからFOMA端末所有者の位置情報を確認できる「イマドコサーチ」やFOMA端末紛失時に紛失したFOMA端末の位置情報をパソコンで確認できる「ケータイお探しサービス」もGPS対応でより精度の高い位置情報を確認できます。（P.212）

※ 位置提供可否設定を［許可］に設定すると、FOMA端末を操作しなくても位置情報が検索者に送信されることがあります。

### i チャネル

ニュースや天気などのグラフィカルな情報を受信できます。
さらにチャネル一覧でお好きなチャネルを選択することにより、リッチな詳細情報を取得できます。
※ お申し込みが必要な有料サービスです。（P.170）

### メガ i アプリ、 i アプリDX

i アプリをサイトから取り込むことにより、ゲームを楽しんだり自動的に株価や天気情報などを更新させたりすることができます。
大容量のメガアプリ対応のため、高精細3Dゲームや長編ロールプレイングゲームなども楽しむことができます。
さらに i アプリDXでは、電話帳やメールなど i モード端末内の情報と連動することでより i アプリの楽しみかたが広がります。（P.194）

### トルカ

トルカとはおサイフケータイで取得できる電子カードで、チラシやレストランカード、クーポン券などとして便利にご利用いただけます。
トルカは読み取り装置やサイト、QRコードなどから取得が可能で、メールや赤外線通信、外部メモリを使って簡単に交換できます。さらに i C通信により、おサイフケータイをかざしあうことでトルカを交換できます。取得したトルカは画面に表示したり、読み取り装置にかざしたりすることで簡単に利用できます。（P.207）

### 国際ローミング

日本国内でお使いのFOMA端末・電話番号・メールアドレスが海外でもそのまま使えます。（3Gエリアのみ対応）音声電話、テレビ電話、 i モード、 i モードメール、SMS、ネットワークサービスを利用できます。（P.288）

## 豊富なネットワークサービス

- 留守番電話サービス（有料）（P.272）
- 転送でんわサービス（無料）（P.273）
- 番号通知お願いサービス（無料）（P.274）
- 英語ガイダンス（無料）（P.274）
- キャッチホン（有料）（P.273）
- 迷惑電話ストップサービス（無料）（P.273）
- デュアルネットワークサービス（有料）（P.274）
- マルチナンバー（有料）（P.275）

### マルチアクセス
音声通話とパケット通信を同時に利用できます。通話中にｉモードメールを受信したり、ｉモード中に通話したりできます。(P.256)

### テレビ電話
離れている相手と顔を見ながら会話することができます。お買い上げ時の状態で相手の声がスピーカーから聞こえるようになっているのですぐに会話を始めることができます。また、通常の音声通話中でも電話を切ることなく、テレビ電話へ切り替えることができます。(P.44)

### 着もじ
電話をかけて相手を呼び出している間、相手の着信中画面にメッセージを表示できます。着信側はメッセージを見て相手の用件・気持ちを事前に知ることができます。(P.51)

### プッシュトーク
プッシュトーク電話帳から相手を選んで P を押すだけの簡単操作で複数の人(自分を含めて最大5人)と通信できます。(P.74)

### カメラ機能
アウトカメラとインカメラの2つのカメラで静止画、動画を撮影できます。撮影時のシーンセレクション、オートフォーカス、最大16倍ズーム、手ブレ補正など充実したカメラ機能を搭載しています。(P.134)

アウトカメラ：有効画素数約320万画素
(最大記録画素数約320万画素)
インカメラ　：有効画素数約11万画素
(最大記録画素数約10万画素)

### バーコードリーダー
アウトカメラで撮影したJANコード/QRコードを読み取ることができます。読み取ったデータは、電話帳に登録したり、メール送信に利用できます。(P.153)

### 大容量1Gバイト内蔵メモリ
1Gバイトの大容量メモリを搭載。FOMA端末だけでHE-AAC (48kbps)の音楽データなら約530曲、3M (2048×1536)サイズ(画質：スタンダード)の静止画なら約1,171枚もの保存が可能です。
また、FOMA端末をパソコンと接続すると、外付けのドライブとしても利用できます。(P.227、233)

### 2種類の外部メモリに対応
“メモリースティック Duo”またはminiSDメモリーカードを挿入して外部メモリとして利用できます。
また、FOMA端末をパソコンと接続すると、“メモリースティック Duo”またはminiSDメモリーカードのリーダー/ライターとしても使用できます。(P.226、233)

### 電話帳お預かりサービス
FOMA端末の電話帳、静止画、メールを、お預かりセンターに保存し、紛失時などにお預かりセンターに保存したデータをFOMA端末に復元できるサービスです。さらに、お預かりセンターに保存したデータをパソコンを利用して編集・管理ができ、編集したデータをFOMA端末に反映することもできます。
電話帳お預かりサービスご利用にあたっての注意事項およびご利用方法の詳細などについては『ご利用ガイドブック(ｉモード<FOMA>編)』、お問い合わせ先については取扱説明書裏面をご覧ください。なお、本サービスはお申し込みが必要な有料サービスです。(P.131)

### おまかせロック
FOMA端末を紛失した際に携帯電話にロックがかけられ、申し出により解除できます。お問い合わせ先については取扱説明書裏面をご覧ください。(P.123)
なお、おまかせロックは有料サービス*です。
＊ご利用の一時中断と同時、もしくは一時中断中に申し込まれた場合は無料になります。

- おまかせロックは、ご契約者の方からのお申し出により、ロックがかかるサービスです。ご契約者の方とFOMA端末をご利用されているお客様が異なる場合、ご契約者の方からのお申し出があればロックがかかることがありますので、ご了承ください。

### 赤外線通信/赤外線リモコン
赤外線を利用して他のFOMA端末などとデータのやりとりを行うことができます。また、テレビなどの赤外線リモコンに対応した機器を操作することもできます。(P.240、243)

### ミュージックプレイヤー
着うたフル®や、SonicStageを利用して保存した音楽データなどを再生できます。最長約47時間のスタミナ連続再生が可能です。
ミュージックボタンを利用して、FOMA端末を閉じたままミュージックプレイヤーを操作できます。(P.248)

### ライフタイムカレンダー
画像、メール、スケジュール、電話帳(誕生日)などのデータをカレンダーから表示し、FOMA端末に保存されているお客様の想い出をより楽しく演出します。(P.258)

### 大画面ディスプレイ
大型のサブディスプレイと3インチの高画質メインディスプレイを搭載。静止画や動画をくっきり鮮やかに再現します。

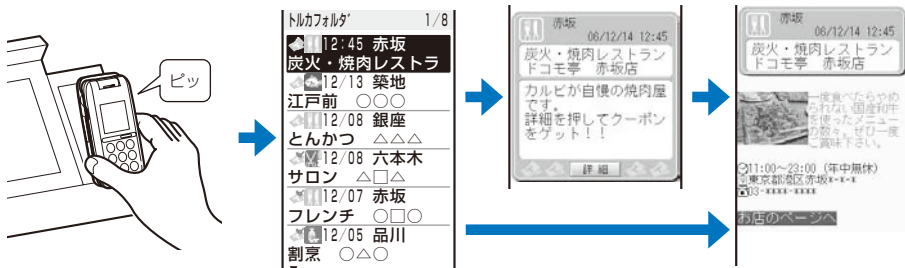
### “POBox”と便利な文字入力
予測変換機能“POBox”(Predictive Operation Based On eXample)を搭載。“POBox”内の候補を ▼ を1秒以上押して行単位で移動でき、目的の語句を選択できます。また、ダイヤルボタンを1秒以上押すと「あ→い→う→え→お→ぁ→…」などのダイヤルボタンに割り当てられた文字を連続して切り替えることができます。(P.282)

# SO903iを使いこなす！

## プッシュトーク

を1秒以上押してプッシュトーク電話帳を呼び出し、相手を選んで を押すだけの簡単操作で複数の人(自分を含めて最大5人まで)と通話することができます。903iシリーズでは通信中に相手を追加したり、不参加だった相手を再度呼び出すことができます。(P.74)

## トルカ

トルカは読み取り装置やサイトなどから取得が可能で、メール、赤外線通信、iC通信、外部メモリを使って簡単に交換できます。取得したトルカは[LifeKit]→[トルカ]内に保存されます。(P.207)

おサイフケータイを読み取り装置にかざしてトルカを取得。

トルカ一覧から取得したトルカを選択。

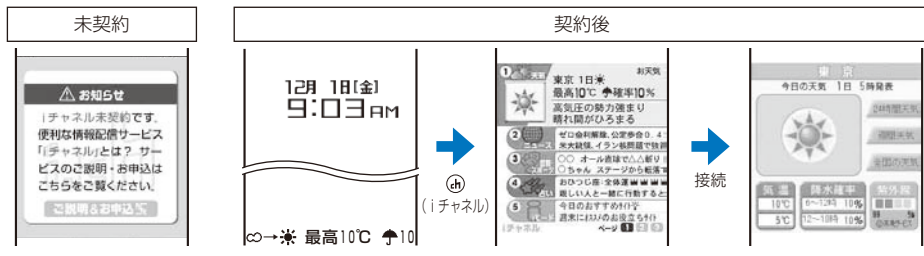
## テレビ電話

離れた相手と顔を見ながら会話できます。また、アウトカメラに切り替えて周囲の風景などの映像を送ったり、キャラ電の画像を送ったりすることもできます。(P.44)

## 着もじ

音声電話/テレビ電話をかけるときにメッセージを設定し、相手の着信中画面にメッセージを送信し、あらかじめ用件を伝えることができます。(P.51)

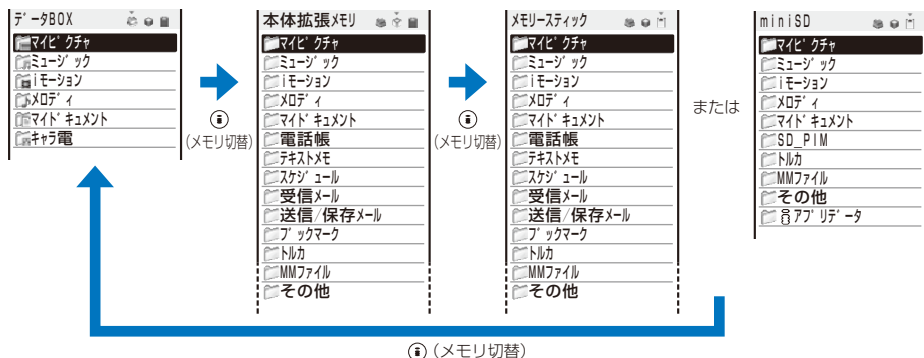
## i チャネル

自分で操作することなく、いろいろな情報を定期的に受信することができます。また、ⓒⓗ を押すことでチャネル一覧を表示することができ、さらにリッチな詳細情報を取得することができます。（P.170）

## デコメール

クロスデコパレットで楽しいデコメールが簡単に作成できます。また、絵文字のように挿入可能なデコメ絵文字もたくさんプリインストールされているため簡単に表現力豊かなメールを作成できます。（P.177）

デコメールピクチャの例

## メモリ切替

SO903iはデータBOX、本体拡張メモリを搭載し、2種類の外部メモリ（“メモリースティックDuo”またはminiSDメモリーカード）に対応しています。各メモリは、ⓘ（メモリ切替）で簡単に切り替えて表示できます。（P.227、234）

## 安全上のご注意(必ずお守りください)

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

**■次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。**

| | |
|---|---|
| 危険 | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。 |
|  | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。 |
|  | この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。 |

**■次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。**

| | |
|---|---|
|  禁止 | 禁止(してはいけないこと)を示します。 |
|  | 分解してはいけないことを示す記号です。 |
|  | 水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないことを示す記号です。 |
|  | ぬれた手で扱ってはいけないことを示す記号です。 |

| | |
|---|---|
| 指示 | 指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。 |
|  | 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。 |

**■「安全上のご注意」は下記の6項目に分けて説明しています。**



### FOMA端末、電池パック、アダプタ(充電器含む)、FOMAカードの取り扱いについて(共通)

#### 危険

**火のそば、直射日光の当たる場所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。**

機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

**分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。**

火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

**ぬらさないでください。**

水やペットの尿などの液体が入ると発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

**FOMA端末に使用する電池パックおよびアダプタ(充電器含む)は、ドコモグループ各社が指定したものを使用してください。**

指定品以外のものを使用した場合は、FOMA端末および電池パックやその他の機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。

電池パック SO02、卓上ホルダ SO04、FOMA ACアダプタ 01、FOMA DCアダプタ 01、FOMA 乾電池アダプタ 01、FOMA 海外兼用 ACアダプタ 01

※その他互換性のある商品についてはドコモショップなど窓口までお問い合わせください。

## ⚠警告

禁止

**電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、電池パック、FOMA端末、アダプタ(充電器含む)、FOMAカードを入れないでください。**

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、FOMA端末、アダプタ(充電器含む)の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

---

禁止

**強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。**

電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

---

禁止

**充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。**

ショートによる火災や故障の原因となります。

---

指示

**ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に携帯電話の電源をお切りください。**
**また充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。**

ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご利用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください。(ICカードロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください)

---

指示

**使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、今までと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。**

1. 電源プラグをコンセントやシガーライタソケットから抜く。
2. FOMA端末の電源を切る。
3. 電池パックをFOMA端末から取外す。

そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

## ⚠注意

禁止

**ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。**

落下して、けがや故障の原因となります。

---

禁止

**湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。**

故障の原因となります。

---

指示

**子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。**

けがなどの原因となります。

---

指示

**乳幼児の手の届かない場所に保管してください。**

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

---

指示

**充電、動画の撮影/再生、テレビ電話、ｉモード、ｉアプリの繰り返しや長時間連続使用すると、FOMA端末、電池パック、アダプタ(充電器含む)の温度が高くなることがあります。**

温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては、肌に赤み、かゆみ、かぶれなどが生じるおそれがあります。FOMA端末をアダプタ(充電器含む)に接続した状態で長時間連続使用する場合は特にご注意ください。

## FOMA端末の取り扱いについて

### ⚠警告

禁止

**自動車などを運転中に使用しないでください。**

2004年11月1日から運転中の携帯電話の使用は、罰則の対象となっております。ハンズフリーキットをご利用の場合でも自動車を安全な場所に停車してからご利用ください。運転中は、公共モードまたは留守番電話サービスをご利用ください。

禁止

**赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。**

目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与える場合があります。

禁止

**歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、ヘッドホンの音量を上げないでください。また、周囲の交通、路面状態には気を付けてください。**

事故の原因となります。

禁止

**ライトの発光部を人の目に近づけて点灯しないでください。**

視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

禁止

**エアバッグ近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所にFOMA端末を置かないでください。**

エアバッグが展開した場合、FOMA端末が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

**医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。**

FOMA端末を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となるおそれがあります。

指示

**航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA端末の電源を切ってください。**

電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。
また、航空機内での使用など禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示

**ハンズフリーを動作して通話するときは、必ずFOMA端末を耳から離してください。**

難聴になる可能性があります。

指示

**心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。**

心臓に影響を与える可能性があります。

指示

**屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。**

落雷、感電の原因となります。

指示

**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、FOMA端末の電源を切ってください。**

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

## ⚠注意

**ストラップなどを持ってFOMA端末をふり回さないでください。**

本人や他の人などに当たったり、ストラップが切れるなどして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

**着信音が鳴っているときや、FOMA端末でメロディを再生しているときなどはスピーカーに耳を近づけないでください。**

難聴になる可能性があります。

**ヘッドホンを使用するときは音量に気を付けてください。**

長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためる原因となります。

**万一ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した場合は、割れたガラスなどに触れないでください。**

ディスプレイ部やカメラのレンズはガラスが飛び散りにくい構造となっていますが、誤って割れた切断面などに触れるとけがの原因となります。

**磁気カードなどをFOMA端末に近づけたり、はさんだりしないでください。**

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。また、けがの原因となりますので、スピーカーにピンなどの金属が吸着していないか確かめてからご使用ください。

**FOMA端末内のFOMAカード挿入口に水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。**

火災、感電、故障の原因となります。

**自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。**

安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

**お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**

下記の箇所に金属を使用しています。

| 使用箇所 | 素　材 | 表面処理 |
|---|---|---|
| サブディスプレイ下のSO903i刻印部分 | ニッケル | 金属クロムメッキ仕上げ |

**FOMA端末を開閉する場合は、指やストラップなどをはさまないようにご注意ください。**

けがなどの事故や破損の原因となります。

**FeliCaリーダー/ライター機能は日本国内で使用してください。**

FOMA端末のFeliCaリーダー/ライター機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。

## 電池パックの取り扱いについて

■ 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

| 表　示 | 電池の種類 |
|---|---|
| Li-ion | リチウムイオン電池 |

### ⚠ 危険

禁止

**端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。**

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

**電池パックをFOMA端末に取付けるときに、うまく取付けできない場合は、無理に取付けないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取付けてください。**

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

**火の中に投下しないでください。**

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

**釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。**

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

**電池パック内部の液体が目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。**

失明の原因となります。

### ⚠ 警告

指示

**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。**

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

**電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で十分に洗い流してください。**

皮膚に傷害をおこす原因となります。

指示

**電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。**

漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

### ⚠ 注意

禁止

**一般のゴミと一緒に捨てないでください。**

発火、環境破壊の原因となることがあります。不要になった電池パックは、端子にテープなどを貼り絶縁してから、ドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

## アダプタ（充電器含む）の取り扱いについて

### ⚠ 警告

禁止

**アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。**

感電、発熱、火災の原因となります。

禁止

**ACアダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。**

感電の原因となります。

禁止

**DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。**

火災の原因となります。

禁止

**雷が鳴り出したら、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）には触れないでください。**

落雷、感電の原因となります。

禁止

**コンセントやシガーライタソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。**

火災、故障、感電、傷害の原因となります。

禁止

**充電中は、充電器および卓上ホルダを安定した場所に置いてください。また、充電器および卓上ホルダを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。**

FOMA端末が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。

ぬれ手禁止

**ぬれた手でアダプタ（充電器含む）のコード、コンセントに触れないでください。**

感電の原因となります。

指示

**指定の電源、電圧で使用してください。**

誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。海外で使用する場合は、海外で利用可能なACアダプタを使用してください。

ACアダプタ　：AC100V

DCアダプタ　：DC12V・24V
（マイナスアース車専用）

海外で利用可能なACアダプタ
：AC100～240V
（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

指示

**DCアダプタのヒューズが万一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。**

指定外のヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。

指示

**電源プラグに付いたほこりは、拭き取ってください。**

火災の原因となります。

指示

**ACアダプタをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。**

感電、ショート、火災の原因となります。

電源プラグを抜く

**長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**

感電、火災、故障の原因となります。

電源プラグを抜く

**万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライタソケットから電源プラグを抜いてください。**

感電、発煙、火災の原因となります。

### ⚠ 注意

禁止

**アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。**

感電、火災の原因となります。

指示

**アダプタ（充電器含む）をコンセントやシガーライタソケットから抜く場合は、アダプタ（充電器含む）コードや電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。**

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

電源プラグを抜く

**お手入れの際は、コンセントやシガーライタソケットから抜いて、行ってください。**

感電の原因となります。

## FOMAカードの取り扱いについて

### 注意

**FOMAカード（IC部分）を取外すときは切断面などにご注意ください。**

指示

手や指を傷つける可能性があります。

## 医用電気機器近くでの取り扱いについて

■本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

### 警告

**医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。**

指示

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはFOMA端末を持ち込まないでください。
- 病棟内では、FOMA端末の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、FOMA端末の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから、電源を切ってください。

指示

**満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA端末の電源を切るようにしてください。**

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA端末は22cm以上離して携行および使用してください。**

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

**自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。**

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

## 取り扱い上の注意について

### ◆共通のお願い

**●水をかけないでください。**

- FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードは防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水ぬれによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有償修理となります。

**●お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。**

- FOMA端末のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。お取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。
- アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

**●端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。**

- 端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。

**●エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。**

- 急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

**●FOMA端末に無理な力がかかるような場所に置かないでください。**

- 多くの物がつまった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ると、液晶画面、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。

**●FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、卓上ホルダに添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。**

### ◆FOMA端末についてのお願い

**●極端な高温、低温は避けてください。温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。**

**●一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。**

**●お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。**

- 万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

**●ズボンやスカートの後ろポケットにFOMA端末を入れたまま、椅子などに座らないでください。また、鞄の底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。**

- 故障の原因となります。

● ストラップなどをはさんだまま、FOMA端末を折りたたまないでください。
- 故障、破損の原因となります。

● 使用中、充電中、FOMA端末が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

● カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
- 素子の退色・焼付きを起こす場合があります。

● お客様がFOMA端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例(迷惑防止条例など)に従い処罰されることがあります。

! カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

### ◆電池パックについてのお願い

● 電池パックは消耗品です。
- 使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。

● 充電は、適正な周囲温度(5℃～35℃)の場所で行ってください。

● 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。

● 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。

● 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、問題ありません。

● 直射日光が当たらず、風通しのよい涼しい場所に保管してください。
- 長時間使用しないときは、使い切った状態でFOMA端末から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。

### ◆アダプタ(充電器含む)についてのお願い

● 充電は、適正な周囲温度(5℃～35℃)の場所で行ってください。

● 次のような場所では、充電しないでください。
- 湿気、ほこり、振動の多い場所
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く

● 充電中、アダプタ(充電器含む)が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

● DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
- 自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。

● 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。

● 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子、端子ガイドを変形させないでください。
- 故障の原因となります。

### ◆FOMAカードについてのお願い

● FOMAカードの取付け/取外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。

● 使用中、FOMAカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

● 他のICカードリーダー/ライターなどにFOMAカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。

● IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

● お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。

● お客様ご自身でFOMAカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
- 万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 環境保全のため、不要になったFOMAカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。

● 極端な高温・低温は避けてください。

● ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
- データの消失、故障の原因となります。

● FOMAカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 故障の原因となります。

● FOMAカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
- 故障の原因となります。

### ◆FeliCaリーダー/ライターについて

● FOMA端末のFeliCaリーダー/ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。

● 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のリーダー/ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、同一周波数帯を使用する他の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

# 知的財産権について

### ◆ 著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはサイトやインターネットホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど、第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネットホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

### ◆ 商標について

- 「FOMA」「mova」「iモード」「iチャネル」「プッシュトーク」「プッシュトークプラス」「トルカ」「iアプリ」「iアプリDX」「iモーション」「iエリア」「デコメール」「着もじ」「ショートメール」「メッセージF」「mopera U」「mopera」「DoPa」「WORLD CALL」「WORLD WING」「マルチナンバー」「着モーション」「FirstPass」「デュアルネットワーク」「おサイフケータイ」「iCお引っこしサービス」「イマドコサーチ」「ドコモケータイdatalink」「DCMX」「公共モード」「セキュリティスキャン」「電話帳お預かりサービス」「おまかせロック」「ファミリーワイドリミット」「sigmarion」「musea」「Vライブ」「ビジュアルネット」および「FOMA」ロゴ「i-mode」ロゴ「i-αppli」ロゴ「DCMX」ロゴ「iD」ロゴ「WORLD WING」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
- キャッチホンは日本電信電話株式会社の登録商標です。
- フリーダイヤルサービス名称およびフリーダイヤルロゴマークはNTTコミュニケーションズ株式会社の商標です。
- JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカの登録商標あるいは商標です。なお本文中では、™、®マークは明記していません。
- 「マルチタスク/Multitask」は日本電気株式会社の登録商標です。
- Mascot Capsule®は株式会社エイチアイの商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- McAfee®、マカフィー®は米国法人McAfee, Inc.またはその関連会社の米国またはその他の国における登録商標です。
- Adobe, the Adobe logo and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated.
  AdobeおよびAdobe ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関係会社の日本国内における登録商標です。

- ImageStarはアイニックス株式会社の登録商標です。
- Powered by JBlend™, Copyright 2002-2006 Aplix Corporation. All rights reserved.
  JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

- 本製品はインターネット機能として、株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。
  NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
  Copyright © 1996-2006 ACCESS Co., LTD.
- QuickTimeは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- 「miniSD」はSDアソシエーションの登録商標です。
- 「みんなのGOLF」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
  ©2006 Sony Computer Entertainment Inc.
- 「PostPet」はソネットエンタテインメント株式会社の商標または登録商標です。
- 「」はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- ＦｅｌｉＣａはソニー株式会社が開発した非接触ＩＣカードの技術方式です。ＦｅｌｉＣａはソニー株式会社の登録商標です。
- POBoxはソニー株式会社の商標です。
- 「MagicGate」「MagicGate Memory Stick」「Memory Stick」「Memory Stick Duo」「Memory Stick PRO Duo」「」「MEMORY STICK DUO」「MAGICGATE」はソニー株式会社の登録商標または商標です。
- Virtual Phone Technology（VPT）はソニー株式会社の登録商標です。
- "ATRAC3"、「SonicStage」および「SonicStage」ロゴはソニー株式会社の登録商標または商標です。
- 「BestPic™」はSony Ericsson Mobile Communications ABの商標です。
- 「クロスデコパレット」はソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- その他、本書で記載するシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカの登録商標または商標です。なお、本文中では、™、®マークは表記していません。

### ◆ その他

- Powered by Mascot Capsule®
- IrDA Protocol Stack「DeepCore™」© ITX E-Globaledge Corp. All rights reserved.
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash®Lite™テクノロジーを搭載しています。
  Flash、Flash LiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- 本製品はAdobe Systems Inc.のAdobe Readerを搭載しています。
  Copyright © 2006 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Patents pending.
- 本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- Built with Linter Database.
  Copyright © 2006 Brycen Corp., Ltd.
  Copyright © 1990-2003 Relex, Inc., All rights reserved.
- POBoxはソニーコンピュータサイエンス研究所（株）で開発された技術です。
- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
  - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  - MPEG-4よりライセンスを受けた提供者により記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合

  プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- 本製品にはSymbian Software Ltd.よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。
  Symbian、Symbian OS、およびすべてのSymbian関連の商標およびロゴはSymbian Software Ltd.の商標または登録商標です。
  © 1998-2006 Symbian Software Ltd. All rights reserved.

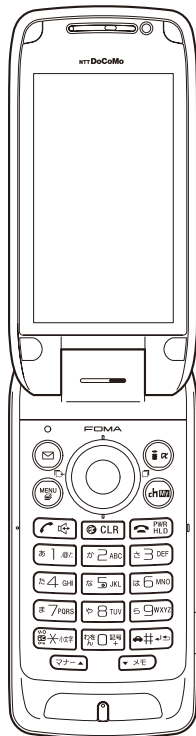
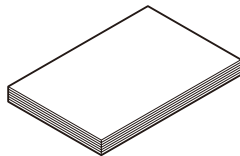
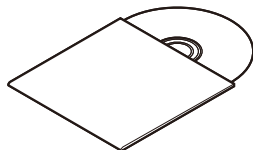
symbian

### ◆ Windowsの表記について

- Windows® 2000 Professionalは、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
- Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system、またはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

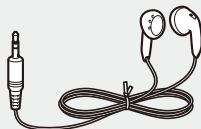
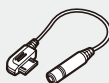
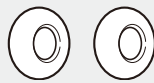
# 本体付属品および主なオプション品について

■本体付属品

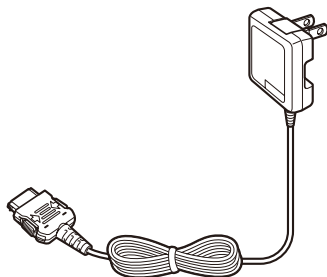
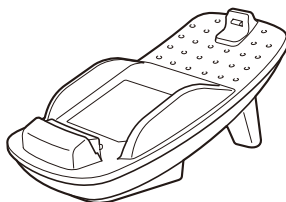
FOMA SO903i
（保証書、リアカバー SO04 含む）

取扱説明書（本書）
（クイックマニュアル添付 P.346）

FOMA SO903i用CD-ROM
（「データ通信マニュアル」（PDF形式）、「区点コード一覧」（PDF形式）収録）

ミュージック・セットアップガイド

USBケーブル（試供品）
（取扱説明書 付き）

ステレオイヤホンセット（試供品）
（取扱説明書 付き）

ステレオイヤホン

イヤホン変換アダプタ

イヤーパッド

※ ステレオイヤホンセット（試供品）にはマイクが付いていないため、相手の声は聞こえますが、自分の声は伝わりません。ステレオイヤホンセット（試供品）をFOMA端末から取外すか、イヤホンマイク設定を［本体マイク有効］に設定してFOMA端末の送話口で通話してください。（P.269）

■主なオプション品

FOMA ACアダプタ 01
（保証書、取扱説明書 付き）

卓上ホルダ SO04
（取扱説明書 付き）

電池パック SO02
（取扱説明書 付き）

• その他のオプション品について（P.312）